

第2回草津市総合計画審議会における 主な意見とその対応について

●○は審議会での意見・対応
→は審議会後の事務局対応

主な意見	対応
(1)第6次草津市総合計画第1期基本計画の総括評価について 【資料2】	
<p>● 満足度の数値の取り方が総括評価報告書内に記載されていないので、記載すべき。</p>	<p>○ 御指摘を踏まえ、記載いたします。</p> <p>→ <u>下記の一文をP. 7およびP. 26に追記しました。</u></p> <p><追記> 「○○」に満足している市民の割合(%)」は、市民意識調査の回答項目(「満足」・「やや満足」・「普通」・「やや不満」・「不満」・「わからない」)のうち、「満足」・「やや満足」の回答割合を示しています。</p>
<p>● P. 6のグラフの年次の表記と、住みよさランキングの表の年次の表記をリンクさせた方が分かりやすい。</p>	<p>○ 御指摘を踏まえ、修正します。</p> <p>→ <u>住みよさランキングの表中に和暦を追記しました。</u></p>
<p>● P. 11(公財)草津市コミュニティ事業団や、P. 13(公社)草津市シルバー人材センターは、実施団体の名称が出てくるのに、P. 12では「各種社会福祉関係団体」と、(福)草津市社会福祉協議会の名称が出てこない。ここに記載している事業の実施主体は(福)草津市社会福祉協議会であり、特に(福)草津市社会福祉協議会は(公財)コミュニティ事業団と同じく中間支援組織であるので、(福)草津市社会福祉協議会がこれらの取組をしているということを記載してほしい。</p> <p><修正前> P. 12 ・つながりや支え合いの基盤を強化するため、<u>各種社会福祉関係団体の活動や地域支え合い運送事業を支援するなど、地域で支えるネットワークづくりを推進しました。</u></p> <p>P. 13 ・高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるため、学区ごとに、「学区の医療福祉を考える会議」を開催し、高齢者を中心とした地域課題について、地域の各関係機関や医療・介護・福祉の専門職等で共有し、解決に向けた取組を推進しました。</p>	<p>○ P. 12では「～を支援する」という形で、市を実施主体とした取組概要を記載しているものではありませんが、他の関係団体の記載も踏まえ、(福)草津市社会福祉協議会が主として活動いただいているということがわかるよう、担当課と調整し記載を修正します。</p> <p>→ <u>次のとおり修正しました。また、併せてP. 13も次のとおり修正しました。</u></p> <p><修正後> P. 12 ・つながりや支え合いの基盤を強化するため、<u>中間支援組織である(福)草津市社会福祉協議会が実施する地域支え合い運送事業や、各種社会福祉関係団体の活動を支援するなど、地域で支えるネットワークづくりを推進しました。</u></p> <p>P. 13 ・高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるため、学区ごとに、<u>(福)草津市社会福祉協議会の生活支援コーディネーターを中心に、「学区の医療福祉を考える会議」を開催し、高齢者を中心とした地域課題について、地域の各関係機関や医療・介護・福祉の専門職等で共有し、解決に向けた取組を推進しました。</u></p>

主な意見	対応
(2)第2期基本計画の施策体系案について 【資料4】	
<p>● P. 6基本方針 18-01「農業の振興」で、1期では「地場産物の需要・販路拡大」という施策名であったのが、2期では、農業振興計画と合わせ「農」を通じたつながりの拡大」という施策名に変わっている。1期の総括評価で「第1期基本計画期間中の環境変化および今後の課題」でも「地場産物の需要・販路拡大の取組を進めることで、一定の成果を挙げることができた」と評価しているように、せっかく進めてきたのに、「需要と販路」という言葉が施策名からすっかり抜けてしまって良いのだろうか。2期でも取組は引き続くのだろうか、言葉に残らないとなかなか進まない部分があると思う。5月に改正された「食料・農業・農村基本法」でも新たに「生産者・食品事業者・消費者の三者による合理的な価格形成」が組み込まれた。草津市でも消費者である市民に対しその醸成を図るようなものがあれば、より強く農業の振興が図れるのではないかと思う。</p>	<p>○ 農業振興計画における「農」を通じたつながりの拡大」にも、農産物の流通拡大や利用拡大、情報発信が書かれておりますが、この施策名ではそのあたりが見えにくいということだと思っておりますので、御意見は担当課と共有させていただき、この施策名のままで計画の中にそういった点を盛り込んでいくのか、施策としてわかる形にしていくのかは担当課と検討させていただきます。</p> <p>→ <u>検討結果については、今後の計画素案の協議の中でお示ししてまいります。</u></p>